

## (3) 国際総合学類

## 専門基礎科目(必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC50111	国際学I		1	1.0	1	秋AB	金5	大友 貴史, 外山 文子, 大倉 沙江, 茅根 由佳, 毛利 亜樹	複雑化する国際的な諸現象は、様々な角度から分析することが可能である。本科目では、いくつかの異なるアプローチならびに特定の国、地域やイシューについての最も基本的な部分に焦点を当て、講義形式で学ぶ。講義と試験の一部は英語で行う。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論I」および「国際学概論II」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学I」を「国際学概論I」に読替える。
BC50121	国際学II		1	1.0	1	春A	木3,4	柏木 健一, 田中 洋子, 内藤 久裕, 黒川 義教, 中野 優子, モハメド マレク アブドゥル, ユウ ゼンフェイ	本科目は経済学分野の入り口としてのガイダンス科目である。経済史や日本経済、開発経済学、計量経済学、実証研究を含め、経済学の各分野での最新の研究を紹介する。また、その過程で、経済学の各分野の基本的な概念やその応用例を理解することを目標とする。講義と試験の一部は英語で行う。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論III」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学II」を「国際学概論III」に読替える。
BC50131	国際学III		1	1.0	1	秋AB	金3	井出 里咲子, 柴田 政子, 松島 みどり, 寺内 大左, 関根 久雄	西洋中心の近代的価値観や諸制度を所与のものとするのではなく、人間の文化の多様性を認識・尊重しながら異文化間における広い意味での「対話」を実現するための条件について、とくにグローバリズム、言語、教育、環境、経済などの基本的な概念をキーワードに考える。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論IV」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学III」を「国際学概論IV」に読替える。
BC50141	国際学IV		1	1.0	1	春B	金5,6	亀山 啓輔, 奥島 真一郎, 高橋 伸	近年、情報通信技術(ICT)の発展は目覚ましく、文理問わず、国際舞台での活躍を目指す学生にとって必須の技術になるとともに、人間の社会生活にも大きな影響を及ぼしている。また、地球規模での環境・資源問題が深刻さを増しており、国際的課題として喫緊の対応が必要になっている。そこで本科目では、情報通信技術(ICT)と環境問題を考えるための視点や基礎的知識について学び、これらの話題についての理解を深める。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論V」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学IV」を「国際学概論V」に読替える。

## 専門基礎科目(選択)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC51011	国際関係論		1	2.0	1-3	春AB	応談			▼社会・国際学群 コア・カリキュラム 2022年度開講予定。曜時間は「応談」となっているが、担当教員を含め、定まり次第通知する。
BC51021	比較政治学		1	2.0	1-3	秋AB	木3,4	外山 文子	本講義は、(1)政治学の基礎知識を得る、(2)比較分析をするという2点を学習の目標とする。政治学の基礎知識としては、まず政治とは何かを学んだあと、政治体制、統治機構、市民参加制度について学習する。次に、比較分析の視点を得るために、民主主義および権威主義の持続性、民主主義の質、ポピュリズム、社会運動などについて学ぶ。	新型コロナの状況などによって、対面もしくはオンライン(オンデマンド型)での実施。
BC51031	国際関係史序説		1	2.0	1-3	春AB	木5,6	大友 貴史	19世紀から20世紀なかばまでの国際関係の展開を分析します。主に三十年戦争、ヨーロッパ協調、第一次世界大戦、第二次世界大戦について考察します。	BB31171と同一。その他の実施形態原則として国際及び社会の学生のみ履修可。オンライン実施予定(詳細はシラバスに掲載予定)
BC51051	国際法概論		1	2.0	1-2	春AB	水3,4	3A306 吉田 脩	国際法の基礎概念につき解説する。特に、国際法の法源、国際機構法ないし国際連合法、個人(人権法)、戦争・安全保障問題に着目する。岩沢雄司(国連国際司法裁判所(ICJ)裁判官)著『国際法』(東京大学出版会、2020年)を教科書として授業を進め、併せて、英米語その他の外国語テキストも使用する。	原則として国際の学生のみ履修可。履修希望者が多い場合には、履修者の制限を行うことがある。その他の実施形態対面・オンライン等(詳細はシラバスに掲載予定)
BC51061	初級ミクロ経済学		1	2.0	1-2	春AB	月・金4	中野 優子	This course is an introduction to the study of microeconomics. By the end of the course, you will understand economic approaches to think about issues like: behavior of firms, market competition, rent controls, international trade and tariffs, externalities, and many more. Course is delivered in Japanese.	その他の実施形態オンライン実施予定(詳細はシラバスに掲載予定)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
BC51071	国際経済論		1	2.0	1	春AB	水3,4	3A204	黒川 義教	This course will introduce students to basic international economic theories and their applications to real world data mainly about Japan's international trade and finance. I will emphasize the usefulness of basic international economic theories in understanding international economic issues. This course does NOT require BC51061 Introductory Microeconomics or BC51081 Intro-Intermediate Macroeconomics as a prerequisite. In class, I will explain all necessary background to understand this course.	社会・国際学群の学生に限る。 BE21201と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 授業方法はシラバス参照
BC51081	マクロ経済学概論		1	2.0	2	秋AB	木1,2	3B405	内藤 久裕	This course covers the basic concepts in macroeconomics. Topics include the IS-LM model, aggregate demand, aggregate supply and the Phillips curve, monetary and fiscal policy, rational expectations, real business cycle models, micro foundations, and long-run economic growth.	BE21231と同一。 英語で授業。 JTP. その他の実施形態 詳細はシラバスに掲載予定
BC51101	文化・開発論		1	2.0	1-3	春AB	金3,4	3A409	寺内 大左	途上国における開発が地域の社会・文化に及ぼす影響や地域の社会・文化に配慮した開発の在り方について様々な事例を通して学んでいく。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BB11451と同一。 その他の実施形態 平成18年度までの「国際コミュニケーション論 II」に相当 実施方法はシラバスに記載予定
BC51111	数理科学I		1	2.0	1	春AB	木5,6		岡 瑞起	主に変数関数の微分積分について学ぶ。例えば統計学や機械学習などを後に履修、あるいは独習するときに役に立つように、微分積分についての基礎知識を習得することを目標にする。	原則として国際総合学類の学生のみ履修可 オンライン(同時双方向型)
BC51124	数理科学II		4	2.0	1	秋AB	火5,木2	3A301	白川 直樹	行列の性質と計算など初歩的な線形代数と、その簡単な応用を学ぶ。主として社会科学分野への応用を念頭に置き、コンピュータを用いた行列の計算も習得する。	国際総合学類の学生のみ対象 対面
BC51134	情報科学I		4	2.0	1	春AB	火1,2	3A304	蔡 東生	Java言語の基本を学ぶ。情報科学を学ぶための基本的なアルゴリズム、プログラム開発法を学ぶ。前半はデータ型、代入文、ループ文、メソッドについて、後半は、オブジェクト、クラス、継承、スーパー・サブクラスについて学ぶ。	100名まで その他の実施形態 対面・オンライン(同時双方向型)を組み合わせ実施する。
BC51141	情報メディア概論		1	2.0	1-3	秋AB	木5,6		鈴木 大三	『マルチメディア』の誕生とその技術の目覚ましい発展は社会構造を変え、『情報・知識の時代』が到来した。本講義では、マルチメディアの概念、マルチメディアを支える基礎技術、国際標準化の役割、マルチメディア・アプリケーション、マルチメディアが社会に及ぼす影響などについて、概念・仕組みを中心に学ぶ。	オンライン(オンデマンド型)
BC51151	法学概論		1	2.0	1	春AB	火5,6		木山 幸輔	法に対する基本的な考え方を導入する。法の歴史を導入する。法学と他社会科学領域の関係を考えるための導入を行う。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BB20001と同一。 オンライン(オンデマンド型) 社会学類・国際総合学類・総合学域群以外の学生については履修制限をすることがある。
BC51161	Media Politics		1	2.0	1-3	秋AB	水3,4		川崎 レスリー タック	From "traditional" media, such as newspapers and television, to new media formats including websites, blogs and social media channels, in this course, students will examine the intersection between media and politics from historical and theoretical perspectives. Special emphasis is placed on the use of the internet and "new media" by political actors for the purpose of effecting political outcomes.	BE21241と同一。 英語で授業。 JTP. オンライン(同時双方向型)
BC51171	政治変動論		1	2.0	1-3	春AB	月2,3		茅根 由佳	本講義は権威主義体制の持続や民主化など、主に発展途上国における政治体制の変動について理解を深めることを目的とする。構造・制度・アクターという3つの側面に注目した理論的枠組みを踏まえて、政治変動が生じる要因を説明する。毎回の授業では、政治変動の各局面に関連する主要な政治理論を取り上げ、個別の政治発展の事例について検討していく。	オンライン(オンデマンド型)
BC51181	統計科学		1	2.0	1-3	秋AB	火1,2	3A301	ユウ ゼンフェイ	This course is a formal introduction to Statistics. No prior knowledge of probability and statistics is required as all concepts will be developed from the ground up. We will cover a range of topics including descriptive statistics, basics of probability, random variables, distribution and density functions, sampling distributions, point estimation, confidence intervals, and hypothesis testing. If time allows, a preview of the regression analysis will be provided. The details of regression analysis will be covered in Introductory Econometrics, which is a continuation of this course.	BE22321と同一。 英語で授業。 JTP. 対面 オンライン

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC51314	English Discussion Seminar (A)	4	2.0	1・2	秋AB	水5,6	3A207	井出 里咲子	The purpose of this introductory course is to help students communicate ideas and meaning clearly in English and effectively discuss topics relevant to international studies as well as intercultural communication. Students will learn discussion skills through pair work and group activities as well as basic presentation skills. As for international students wishing to take this course, priority will be given to non-native English speaker students.	国際総合学類生のうち、2022年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。原則として、国際総合学類の学生のみ履修可。履修者上限30名。BC51311を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。対面
BC51324	English Discussion Seminar (B)	4	2.0	1・2	秋AB	水5,6		Covell Charles	This advanced course has no goal other than to encourage the students who attend it to engage with me on a basis of strict equality in the free, open and robust discussion of matters of our mutual concern. To this end, I lay down no set agenda in advance. Instead, I intend that the agenda for the course should be determined through consultation with participating students, and that there should be no prior restrictions placed on the subject-matters to be proposed by students as appropriate for discussion. If it is my personal preference that we discuss issues to do with contemporary politics, then it is also my hope and expectation that we will be able to range widely in the discussion of issues to do with law and economics and issues to do with the arts and media and with culture and society.	国際総合学類生のうち、2022年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。原則として、国際総合学類の学生のみ履修可。履修者上限30名。BC51321を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。オンライン(同時双方向型)
BC51334	English Discussion Seminar (C)	4	2.0	1・2	秋C	木・金 3,4		川崎 レスリー タック	During this course, students will participate in weekly discussions concerning current events, emphasizing media, politics, and news. We will also do a combination of pairwork exercises and small-group exercises.	国際総合学類生のうち、2022年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。原則として、国際総合学類の学生のみ履修可。履修者上限30名。BC51331を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。その他の実施形態 オンライン実施予定 (詳細はシラバスに掲載予定)
BC51574	English Debate	4	2.0	2 - 4	春AB	水5,6	3A403	松島 みどり	This is an introductory course for students who are eager to improve their English discussion skills. Because this is an introductory course, students are given the opportunity to learn and practice effective delivery of their ideas and attentive listening to others' opinions as a preparation for discussion. Discussion topics will be related to global issues, and students are expected to actively participate.	国際総合学類の学生のみ対象。2022年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。2021年度以前入学者については、学籍番号奇数番の学生のみ対象。BC51571を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。対面
BC51584	English Debate	4	2.0	2 - 4	春AB	水5,6	3A202	モハマド マレク アブドゥル	This course is mainly for sophomore for developing their capacity of english discussion on international development issue in the contemporary global context. The course particularly focuses on development and sustainable development goals, global poverty, inequality and social business, Covid 19 and citizens' basic needs, gender inequality, climate change, African green revolution, population and migration, society 5.0, etc.	-国際総合学類の学生のみ対象。2022年度入学者と総合学域群からの移行者については別途クラス分けを指示する。2021年度以前入学者については、学籍番号偶数番の学生のみ対象。BC51581を履修済みの学生は履修できない。Class will be organized face to face at 3A402 英語で授業。対面

専門科目 (国際関係学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11021	アジア政治	1	2.0	2 - 4	秋AB	火3,4		茅根 由佳	本講義はインドネシアを中心に、20世紀初頭から現代までの東南アジア各国政治、経済、社会について理解を深めることを目的とする。講義では、植民地独立から現代までの政治史を検討するにあたって重要な時代毎の争点について知識を深める。また政治指導者だけでなく、反体制派や知識人の視点からも各時代を照射することで、多角的に東南アジアの政治史を捉えたい。	BB31461と同一。 オンライン(オンデマンド型)
BC11041	現代日本外交史	1	2.0	2 - 4					主に占領期から現代までの日本の対外関係の展開を国内政治経済の変動と国際環境の変化のなかで考察する。	西暦奇数年度開講。 BB31371と同一。 その他の実施形態 オンライン

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11051	現代中国研究	1	2.0	2 - 4	秋AB	木5,6		毛利 亜樹	この講義の目的は、中国政治とそれを取り巻くアジア太平洋のダイナミズムに接近するために、必要な基本知識と分析視覚を提供することです。具体的には、中国の政治体制、体制の継続と変容、そして国際政治における中国の役割という3つの柱を中心に分析を進めます。	BB31481と同一。 オンライン(オンデマンド型)
BC11061	ラテンアメリカ政治	1	2.0	2 - 4					ラテンアメリカ政治は、独立以降の寡頭支配体制、ポピュリストの台頭、軍事政権の誕生、民政移管等によって特徴づけられます。そこで本講義では、ラテンアメリカの政治史、政治体制、民政移管後に各国が抱えた諸問題について、担当教員の現地体験を交えながら解説します。また、ラテンアメリカ政治の最新のニュースを事例として取り上げ、その背景について考察を深めます。	西暦奇数年度開講。 その他の実施形態
BC11071	国際組織法	1	2.0	2 - 4						BB28091と同一。 2022年度開講せず。 「国際法概論」既修者に限る
BC11081	国際法I	1	2.0	2 - 4	通年	集中		鈴木 悠	国際法の中でも、特に国際人権法に焦点を当てて授業を行う。	原則として社会・国際学群の学生に限る。 BB28031と同一。 「国際組織法」と隔年開講(2023年度は「国際法I」は開講せず、「国際組織法」を開講、2024年度はその逆として実施)。
BC11091	国際法II	1	2.0	2・3	秋AB	水3,4	3A203	吉田 脩	既修の「国際法概論」で得られた基礎知識を基に、国際法の応用問題を総論的に採り上げる。	その他の実施形態 対面・オンライン等 (詳細はシラバスに掲載予定)「国際法概論」の既修者に限る。
BC11121	国際政治学	1	2.0	2 - 4	秋AB	火5,6		大友 貴史	This course examines various theories and cases to understand the dynamics of international politics.	BE22071と同一。 英語で授業。 JTP. その他の実施形態 オンライン実施予定 (詳細はシラバスに掲載予定)
BC11141	国際機構論	1	2.0	2 - 4	通年	集中			国際連合(国連)を中心とした国際組織の誕生・発展史と、国際組織を巡る学問的分析を扱う。	原則として社会・国際学群の学生に限る。
BC11201	国際通商論	1	1.0	1 - 4	通年	集中		田辺 有紀	WTO(世界貿易機関)やEPA(経済連携協定)の基礎知識を学ぶ。国際通商の関係者(各国政府、国際機関、企業、NPO等)やそれぞれの立ち位置、国際通商の法的枠組と内容を理解する。講師は、経済産業省の通商政策局においてWTOに紛争処理手続を担当した経験があり、企業・政府が直面している具体的な問題を紹介しつつ、それが国際経済法においてどのように取り扱われるかを解説する。	対面 原則として、社会・国際学群の学生に限る。 令和4年度3月卒業希望者は履修不可。
BC11221	アジアの国際関係	1	2.0	2 - 4	春AB	木3,4	3A204	外山 文子	今日のアジアは大きなパラダイム転換を向かえている。第二次世界大戦以後、アジア諸国は米国と共産主義国との間で展開された冷戦の枠組みの中で自らの命運を左右されてきた。冷戦が終結した1990年代以降は、米国による人権保護推進、民主化促進といった国際的潮流の中で民主化が進んだ。ところが21世紀に入ってから、地域全体に権威主義化の流れが出来つつある。背後には中国の政治経済的影響力の拡大が存在する。本講義では、アジア地域の政治や国際関係をいかに理解すべきかについて学ぶ。	BB31451と同一。 新型コロナの状況などによって、対面もしくはオンライン(オンデマンド型)での実施。
BC11231	東アジア国際関係史	1	2.0	2 - 4	春AB	木5,6		毛利 亜樹	この講義の狙いは、19世紀から現代までの東アジア国際秩序の変遷を概観し、東アジアの国際関係の現状についての理解を深めることにある。授業では、国際関係をより深く理解するための、いくつかの理論的枠組みを紹介する。	BB31471と同一。 オンライン(オンデマンド型)
BC11241	ヨーロッパの国際関係	1	2.0	2 - 4	春AB	金3,4	3A402	東野 篤子	第二次世界大戦後のヨーロッパ統合の動きについて、国際政治学の観点から講義を行います。主な対象は欧州連合(EU)の統合の歴史ですが、必要に応じてヨーロッパの他の国際機構にも触れながら話を進めます。国際関係論の基本的な知識が必要となります。	BB31541と同一。 その他の実施形態 授業は「オンライン(オンデマンド)型」で実施、期末試験は「対面実施」予定。
BC11281	日本政治	1	2.0	2 - 4	春AB	月3,4	3B303	潘 亮	明治憲法体制の成立(1890年代)から第二次世界大戦終戦(1945年)までの日本政治の変遷を内政と外交双方の視点から議論する。	西暦偶数年度開講。 その他の実施形態 実施方法はシラバスに掲載予定
BC11291	ヨーロッパ政治	1	2.0	2 - 4	秋AB	金3 金4	3A202	東野 篤子	EUおよびヨーロッパ諸国は2000年代に入って以降、様々な問題に直面している。この授業では、憲法条約の挫折、欧州負債危機、難民危機、ウクライナ問題、中・東欧諸国の民主化の苦悩、イギリスEU離脱問題、ポピュリズム・欧州懐疑勢力の台頭、トランプ米政権との関係といった問題に焦点を当てながら、現在のEUおよびヨーロッパ政治についての講義を行う。	授業では複数回、グループワークを行うことを予定しています。3人程度のグループでの作業や議論を通じて、受講生にも積極的に授業に参加することが求められます。 BB31551と同一。 その他の実施形態 授業は「オンライン(オンデマンド)型」で実施、期末試験は「対面実施」予定。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11301	市民社会論	1	2.0	2 - 4	秋AB	火1,2		大倉 沙江	本講義は、市民社会の実態と機能について概説をし、市民社会の基礎理論と日本を中心とした先進諸国の現状について学習することを目的とする。とくに経済団体、農業団体、労働団体、政治団体、市民団体など市民社会を構成する諸組織を取り上げ、それらが政治や社会の在り方にどのようなインパクトを与えているのかについて考える。	西暦偶数年度開講。
BC11311	中央アジアの国家と社会	1	2.0	2 - 4	秋AB	月5,6		ダダバエフ ティムール	ソ連崩壊後いまだ転換期にある中央アジア地域を検討する。国際関係(特に国際政治)、地域研究、紛争研究等の複数の視点から、主にカザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタンとウズベキスタンを取り上げる。中央アジア概説を導入とし、その後、地域主義、地域社会、紛争、統合といったテーマを扱う。	その他の実施形態 オンライン実施予定 (詳細はシラバスに掲載予定)
BC11351	Globalization and Development	1	2.0	2 - 4	秋AB	火・金2			This course examines the politics of development in the era of globalization, exploring major issues and problems being encountered and confronted by the developing countries in the contemporary period. There will be lectures, videos, discussions and debates on globalization theory, major development issues, politics in the developing world, and the impact of globalization on developing countries.	face-to-face BE22471と同一。 英語で授業。 JTP. G科目
BC11391	外交法政策論	1	1.0	1 - 4	通年	集中				オンライン(オンデマンド型) 原則として社会・国際学群の学生に限る。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「外交法政策論」を「国際学概論1」に読替える。
BC11411	国際貿易論	1	2.0	2 - 4					As the economy becomes more globalized, it is becoming necessary to study the basic mechanism of international trade and its impact on welfare. In this course, we first study the concept of comparative advantage and study why countries will be engaged in international trade. Then, we study the impact on welfare by using several models. (The Ricardian, Heckscher-Ohlin and Specific Factor Model). Then, we study the monopoly model and its implication for international trade theory. In addition, we discuss the impact of international factor movement such as immigration and foreign direct investment.	西暦奇数年度開講。 BB41601, BE22271, FH25051と同一。 英語で授業。 JTP. その他の実施形態 オンライン
BC11431	国際金融論	1	2.0	2 - 4	春AB	木3,4		Tran Lam Anh Duong	本授業では、国際金融の理解に不可欠な基本知識である国民経済計算や国際収支会計などはじめに学習し、その上で分析の鍵となる為替市場と金融市場との関係について学習する。そして短期・長期の為替レートの決定要因、国際金融と財政・金融政策の相互作用のメカニズムについて理解を深める。	公共システムエリア (2019年度以降入学者)、国際・公共システムエリア(2018年度以前入学者) FH27031と同一。 その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型)。期末試験は対面実施予定。
BC11451	公共政策分析	1	2.0	2 - 4	春AB	木1,2		内藤 久裕	このクラスでは、標準的な財政学(Public Finance)を講義することによって、財政政策、公共政策を分析し、これらの政策はどのような効果があるのか、その政策にともなうコストはどのようなものかを分析します。また望ましい政策のあり方も議論します。トピックは、政策評価の理論的基準、統計的手法、国債政策、公共財、外部性、投票制度、所得再分配、労働政策(最低賃金、解雇規制)、年金政策、医療政策です。	西暦偶数年度開講。 BB41181と同一。 その他の実施形態 オンライン実施予定 (詳細はシラバスに掲載予定)
BC11461	Public Policy	1	2.0	2 - 4	春AB	木1,2		ウラノ エジソン ヨシアキ	The objective of this course is to provide students with the basic concepts of public policies to enable them to understand, analyze and discuss the various public policies that affect our lives on a daily basis, by focusing mainly in the field of social policies, such as health care systems, income redistribution and labour policies.	Limited to 35 students. 西暦偶数年度開講。 BB11881, BE22051と同一。 英語で授業。 JTP. G科目
BC11471	Transnational Social Policy	1	2.0	2 - 4					Globalization has brought many changes in social life, including increasing flows of financial resources, goods and persons. Among the new challenges these changes pose to governments and civil society is the need to create new social agenda and to develop social policies. The aim of this course is to discuss these challenges for the 21st Century from a transnational perspective.	Biennial Course (offered in odd years) 西暦奇数年度開講。 BB11861, BE22401と同一。 英語で授業。 JTP. G科目。オンライン(同時双方向型)
BC11501	国際文化論	1	2.0	2 - 4					この講義では、私たちの生活を支える物質文化を国際的な関係の中から捉えなおし、あるべき姿を考えます。私たちの身近なモノ(国際商品)の消費と国際的な環境問題、社会問題がどのように関係しているのかを具体的に学んでいきます。	西暦奇数年度開講。 その他の実施形態 対面予定、場合により オンラインとする。



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11511	言語人類学	1	2.0	2 - 4	春AB	火1,2		井出 里咲子	An introduction to linguistic anthropology, this course explores the relationship between language and culture, especially on how language reflects culture and how culture creates language. Through the lectures, required readings, group discussions, and student projects, we will learn the roles and functions of language in creating universal as well as cultural-specific worldviews.	BE22501と同一。 英語で授業。 JTP. その他の実施形態 原則オンライン（オンデマンド）型で実施、2回ほど同時双方向でグループワークを実施。 （旧「人類言語学」）
BC11551	人類学特講	1	2.0	2 - 4	秋ABC	集中		早川 公	本科目は、文化人類学の考え方の修得をつうじて、「世界をわかりなおす」ための知識や態度を身につけます。講義では、気候変動、科学技術、経済問題、働き方・生き方など現代的なトピックを考えるにあたって人類学的なものの見方が「遠い」ものではないことを解説し、受講者自身が「フチ人類学者」として現代社会の諸問題をとらえられるようになることを目指します。これからの未来づくりを担うみなさんには、これまでの「あたりまえを疑う」ための道具が必要となります。そのための有用な「武器」になりうるのが文化人類学です。学修を通じて、ともに思考のバージョンアップをしていきましょう。	その他の実施形態
BC11601	政治参加論	1	2.0	2 - 4					本講義は、投票、選挙活動、地域活動、役職者との接触など、政治参加の基礎的な概念を紹介し、受講生が政治現象を理解するための一助となることを目標とする。とくに、戦後日本人の政治参加の特質を国際比較の観点から考察し、それが日本における統治のあり方にどのようなインパクトを与えてきたのかについて解説を行う。	西暦奇数年度開講。 オンライン（オンデマンド型）
BC11621	日本政治思想	1	2.0	2 - 4					「昭和」期の知識人の言動を題材にして、今日的課題がいかにして形成されてきたかを考える。	西暦奇数年度開講。 BB31321と同一。
BC11651	政治外交史	1	2.0	1・2	秋AB	木5,6		南山 淳	本講義では、ヨーロッパにおける30年戦争終結後のウエストファリア・システムの成立から21世紀に至るまでの国際政治秩序をめぐる歴史構造と、その変動過程について、戦争と平和のサイクルという巨視的な視点から検討する。	旧科目名「政治外交史」。「政治外交史」の単位取得者は履修不可。 BB31031と同一。 主専攻必修科目。その他の実施形態 オンライン（オンデマンド型）の予定。
BC11711	憲法I	1	2.0	1・2	春BC	月1,2		秋山 肇	日本国憲法の人権に関する規定を総合的、かつ批判的に学びます。この授業の主たる言語は日本語です。Students will learn provisions on human rights in the Japanese constitutional law critically. This course's main language of instruction is Japanese.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. BB22001と同一。 対面 オンライン（同時双方向）でも受講することができます。場合により、オンライン（同時双方向）のみに切り替える可能性もある。
BC11721	憲法II	1	2.0	1・2	秋AB	木3,4	1C403	秋山 肇	日本国憲法の統治機構に関する規定を総合的、かつ批判的に学びます。この授業の主たる言語は日本語です。Students will learn provisions on the structure of government in the Japanese constitutional law critically. This course's main language of instruction is Japanese.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. BB22031と同一。 対面 オンライン（同時双方向）でも受講することができます。場合により、オンライン（同時双方向）のみに切り替える可能性もある。
BC11731	行政学I	1	2.0	2 - 4					行政活動の実態についての情報と理論を教えることにより、受講者が授業で教わった知識を基に、現実の行政活動を理解することを目指す。授業では、新聞記事等を利用して具体的なイメージを喚起しつつ、行政システムとそこで働く公務員の役割と行動について、最新の研究成果の紹介も交えながら講義する。	西暦奇数年度開講。 BB31241と同一。 オンライン（オンデマンド型）
BC11751	公共経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	月3,4		篠塚 友一	「市場の失敗」と呼ばれる現象の発生原因を解明し、その解消策を考えるのが公共経済学の基本的な課題である。具体的には、外部性、公共財、非凸性、不確実性から生ずる市場の失敗とその解消法、および集団的意思決定についての規範的理論について講義する。	BB41271と同一。 オンライン（オンデマンド型）。オンライン（同時双方向型）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11791	ヨーロッパ社会経済史	1	2.0	2 - 4					世界史上はじめて工業化を通じた近代化を達成し、二百年間にわたって世界の経済発展をリードしてきたヨーロッパ。歴史的な産業革命がもたらした影響力は今や世界の至る所に及び、私たちの生活を大きく変化させている。この授業ではドイツを中心にヨーロッパの工業化過程を具体的に考察することにより、工業化がどのように社会、人々の暮らし方、働き方を変えたかについて考えていく。	西暦奇数年度開講。BB41371と同一。2022年度開講せず。その他の実施形態オンライン
BC11801	現代社会論	1	2.0	1・2	秋AB	月3,4		土井 隆義	現代日本の青年層に特徴的に見受けられる意識の特徴と、そこから派生する諸問題について、後期近代という社会背景から理解することを目指します。社会的格差の拡大や失業率の高さなど、現代青年期をとりまく社会状況は非常に厳しい状況にあります。しかし、その一方で彼らの生活満足度は高く、また幸福感も強まる傾向が見られます。この両者のギャップはどのように理解すればよいのでしょうか。この授業では、その社会学的な説明を試みていきます。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BC11801と同一。BB11021と同一。主専攻必修科目。オンライン(オンデマンド型) 社会教育主事
BC11821	スポーツ文化論	1	2.0	2 - 4					スポーツ文化現象を理解・考察するための道具概念、枠組み、理論を学ぶ。スポーツ(イベント・教育・地域社会)、大衆メディア及びニューメディア、観戦・応援の若者文化のハイブリットな社会現象を社会学的に分析する。	BB11301と同一。2022年度開講せず。2024年度開講予定
BC11851	安全保障論	1	2.0	2 - 4	秋AB	応談				2022年度開講予定。曜時間は「応談」としているが、担当教員を含め、定まり次第通知する。西暦偶数年度開講。
BC11861	ミクロ経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	火3,4		篠塚 友一	一般均衡理論の視点からミクロ経済学を講義する。消費者行動の理論、生産者の理論、部分均衡、交換経済の一般均衡、生産経済の一般均衡、厚生経済学の基本定理等の話題をカバーする。	BB41131と同一。オンライン(オンデマンド型)
BC11871	マクロ経済学	1	2.0	3・4	秋AB	火1,2		福住 多一	中級レベルのマクロ経済学を講義する。古典派理論、貨幣と物価水準、労働市場と自然失業率、IS-LMモデル、マンデル=フレミング・モデル、総需要・総供給モデル、ソローの経済成長モデルをカバーする。	BB41141と同一。対面 平成21年度までの「中級マクロ経済学」に相当する。
BC11881	ジャパニーズ・エコノミー	1	2.0	2 - 4	秋AB	月5,6	3B203	黒川 義教	The main purpose of this course is to understand basic historical facts about the Japanese Economy. We analyze those facts both empirically and theoretically and relate most Japanese issues to those in the U.S. The goal of this course for Japanese students is to explain to foreign people about the Japanese economy in English, and that for international students is to be more interested in Japan. As a prerequisite, this course requires BC51061 Introductory Microeconomics and BC51071 International Economics, or equivalent.	BE22221と同一。英語で授業。JTP. その他の実施形態 授業方法はシラバス参照
BC11891	Comparative Economics	1	2.0	2 - 4	秋AB	月3,4	3A312	田中 洋子	This course provides a historical overview on the management style and labor relations from comparisons of social institutions and corporate practices. By taking examples from Japan, Europe and other countries, we would examine how people work and discuss their merits and demerits, their possibilities and challenges.	Course in 2022 西暦偶数年度開講。BB41381, BE22251と同一。英語で授業。JTP. 対面 Identical with "Comparative Study on Socio-Economic System" given until 2014
BC11911	Japanese Foreign Policy	1	2.0	2 - 4					This course examines the historical background of modern Japan's foreign policymaking from early 1890s till the end of the Second World War (1945). Main emphasis of the lectures will be placed on the interaction between Japanese domestic politics and foreign affairs.	西暦奇数年度開講。BE22031と同一。英語で授業。JTP. その他の実施形態 オンライン
BC11961	Japan and the World	1	2.0	2 - 4	秋AB	月3,4	3A403	潘 亮	This course focuses on the history of Japan's domestic politics and foreign relations from the end of the Second World War till the end of 1970s.	西暦偶数年度開講。BE22021と同一。英語で授業。JTP. その他の実施形態 実施方法はシラバスに掲載予定
BC11971	基礎経済数学	1	2.0	1・2	春AB	月3,4		福住 多一	高校数学の復習をしつつ、それらがどのように経済学に応用されるのかを講義する。内容は、2次関数と寡占市場、数列と貯蓄、級数と割引現在価値、ベクトルと予算制約、1変数の微分と利潤最大化、多変数の微分と効用最大化である。	社会・国際学群および総合学域群の学生のみ履修可能。BB41101と同一。
BC11981	経済数学	1	2.0	1 - 4	秋AB	月3,4		福住 多一	基礎経済数学に引き続き、高校数学の復習をしつつ、それらがどのように経済学に用いられているかを講義する。トピックは、制約付き最適化の復習、確率とリスク、積分とオークション、差分方程式と経済成長理論である。	社会・国際学群および総合学域群の学生のみ履修可能。緊急事態宣言の発出等の際はオンラインで実施する。BB41301と同一。オンライン(オンデマンド型)。対面
BC16011	Mathematical Economics	1	2.0	2 - 4	春AB	火1,2		生藤 昌子	This course introduces students to the most fundamental analytical tools of mathematics for economics. It provides the necessary skills and training to use mathematical approach in economic analysis. The goal of this course is to give the students skills to apply the mathematical methods to solution of economics problems.	BB41561, BE22851と同一。英語で授業。JTP. オンライン(オンデマンド型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC16021	History of Economic Thought	1	2.0	2 - 4	秋AB	木5,6		モゲス アブ ギルマ	The course is about the history, philosophy and evolution of economic ideas and thoughts. We review critically the different schools of economic thoughts from the classical to the modern schools to provide students with a comprehensive understanding of the origin, evolution, arguments, and philosophy of economics and the economists behind such powerful ideas.	The course is conducted online for the fall semester on MS Teams system. BE22821と同一。英語で授業。JTP: オンライン(同時双方向型)
BC16031	国際開発協力論	1	2.0	2 - 4	秋学期	応談		中野 優子	「海外研修II」を履修し海外で国際開発関連業務に従事した学生を対象に、学生自身の海外での取組み・経験を学術的理論・手法を活用しながら分析する。*履修にあたっては、事前に担当教員に相談すること	BC12101と同一。その他の実施形態
BC16041	国際開発計画論	1	2.0	2 - 4	春学期	応談		中野 優子		「海外研修II」と「国際開発協力論」の両方を履修したものに限定。BC12111と同一。その他の実施形態

専門科目 (国際開発学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12061	計量経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	火1,2	3B203	ユウ ゼンフェイ	This course is an introduction to econometrics. We will begin with the linear regression model and its estimation and inference. Then we will cover linear models with endogeneity, linear panel models, limited dependent variables, and models used in program evaluations. This course requires Introductory Statistics.	BE22231と同一。英語で授業。JTP: 対面オンライン
BC12081	国際開発論	1	2.0	2 - 4					本講義では、開発経済学の主要理論とアプローチについて説明し、発展途上の経済発展における諸課題について概説することを目的とする。特に、開発経済学の歴史やパラダイム転換を踏まえ、人口転換論、二重構造論、経済成長論、貧困と不平等、教育と開発等のテーマを扱う。経済発展の諸理論やモデルを学ぶことで、学生が開発経済学への理解を深めるとともに、発展途上の経済発展に関する分析において、興味深い問題設定を行えるようになることを目指す。	西暦奇数年度開講。
BC12091	Economic Development (経済発展論)	1	2.0	2 - 4	秋AB	火3,4	3A308	モハマド マレク アブドゥル	In addition to introducing key concepts and issues of economic development this course gives practical understanding and experiences of how pro-poor policies work in practice in the field of international development- the focus mostly comes from the instructors' continued high quality empirical research including randomized control trials (RCTs). The course will also give exposure about how tools of macroeconomics, microeconomics, econometrics, international trade, etc. are applied to understanding the problems of development, and how data and empirical evidence can shed light on conflicting views and questions about the process of development.	BE22901と同一。英語で授業。その他の実施形態 実施方法はシラバスに記載予定
BC12101	国際開発協力論	1	2.0	2 - 4	秋学期	応談		中野 優子	「海外研修II」を履修し海外で国際開発関連業務に従事した学生を対象に、学生自身の海外での取組み・経験を学術的理論・手法を活用しながら分析する。*履修にあたっては、事前に担当教員に相談すること	BC16031と同一。その他の実施形態
BC12111	国際開発計画論	1	2.0	2 - 4	春学期	応談		中野 優子		「海外研修II」と「国際開発協力論」の両方を履修したものに限定。BC16041と同一。その他の実施形態
BC12121	開発途上国における諸問題	1	2.0	2 - 4	秋AB	金4,5		中野 優子	The goal of this course is to understand contemporary and important economic and social issues in developing countries. We also analyze statistical data related to the topics.	BB41401, BE22871と同一。英語で授業。JTP
BC12131	北アフリカの経済と社会	1	2.0	2 - 4	春AB	月・火4		柏木 健一	本講義では、中東・北アフリカ諸国の経済と社会を開発経済学の視角から分析し、同諸国の経済発展と社会の安定に関する主要論点、分析枠組、問題等を概説する。特に、欧州の植民地からの独立後に焦点をあて、パレスチナ問題やアラブ革命の影響を踏まえつつ、中東・北アフリカ経済のグローバル化における諸課題を分析することにより、中東・北アフリカ諸国の社会と経済を分析する新たな枠組を拓くことを主眼とする。	西暦偶数年度開講。オンライン(同時双方向型)
BC12201	開発人類学	1	2.0	2 - 4					市場の存在を自明とする基本的な経済認識を人類学的観点から批判的に検討した上で、途上国開発における中心的概念として扱われている「持続可能な開発」および持続可能な開発目標 (SDGs) を地域文化や、文化的現象としての人間の感情の視点から考察し、「開発」「援助」の向かうべき方向性と、実践的行為者としてそれらに関わる人類学の可能性について論じる。	西暦奇数年度開講。その他の実施形態 オンライン(詳細はmanabaで連絡)



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12211	地域開発論	1	2.0	2 - 4	春AB	火3,4		関根 久雄	途上国における社会開発を目的とした諸活動の系譜をたどり、それに関わる理論、概念および社会開発の方向性やその担い手に関する基本的事項を整理した上で、事例を用いて社会開発の実践過程を地域的・文化的側面に配慮しながら批判的に考察し、より実効力のある援助の姿や、解釈の枠組みについて考える。	西暦偶数年度開講。 オンライン(オンデマンド型)
BC12221	Social Development	1	2.0	2 - 4	秋AB	水1,2		松島 みどり	People's well-being cannot be achieved by economic growth alone, and the important role of social development has become widely recognised in international development practice. This course is offered for students firstly to increase understandings of why and how social development became a main stream of development by learning historical background and development theory. Secondly, we focus on some key concept and practice including human development, capability approach, participatory approach, and social capital. In the latter half of the course, we learn social development in relation to important development topics namely, poverty, human capital, labour and employment, micro finance, social protection, and human rights and human security. With some examples of on-going development programmes, students will discuss significance and applications of social development in practical field, and how we can improve development programmes towards sustainable development.	西暦偶数年度開講。 BE22451と同一。 英語で授業。 JTP. オンライン(オンデマンド型) 平成20年度まで「社会開発論II」に相当
BC12231	教育開発論	1	2.0	2 - 4	秋ABC	集中		北村 友人	途上国の教育現状を把握し、途上国が抱える種々の課題を理解する。それを先進国と対比関連づけて分析する。	実務経験教員 授業実施については manabaにて連絡
BC12241	International Education (国際教育論)	1	2.0	2 - 4	春AB	火3,4		柴田 政子	This course invites both overseas and Japanese students. The major purpose of the course is to enable students to learn about issues and current trends in educational studies in international perspectives. It deals with themes, such as development, colonial legacy and global interaction, in education.	BE22521と同一。 英語で授業。 JTP. その他の実施形態 リアルタイムとオンデマンド(録画視聴)
BC12251	Outline of Japanese Education (日本教育概論)	1	2.0	2 - 4	秋AB	火3,4		柴田 政子	This course is offered to students who are interested in the historical development of Japanese education. The course looks at the processes of the foundation of the Japanese education system and the formation of a modern state in Japan. Special reference is made to the past and present dimensions of patterns of the cross-national transfer of policy for education. Thus international and comparative perspectives are welcome throughout the course.	BE22551と同一。 英語で授業。 JTP. その他の実施形態 リアルタイムとオンデマンド(録画視聴)
BC12291	Social Anthropology (社会人類学)	1	2.0	2 - 4	通年	集中		山田 亨	In this course, you will learn the basic concepts and ideas of anthropology. Anthropology involves the systematic, comparative study of groups of people from all over the world and the knowledge those groups have that defines their cultures. We will draw on what we learn about other cultures to learn something about our own culture(s) and about ourselves.	英語で授業。 JTP 授業実施については manabaにて連絡
BC12341	途上国の教育と国際協力	1	2.0	2 - 4	春C	集中		川口 純	本授業では、途上国の教育とそれに対する国際的な協力について理解を深める。特に、サブサハラアフリカと東南アジアを事例として取り上げ、域内の教育事情や教育改革の動向を検討していく。多くの途上国では2015年をEFA達成の目標年と位置づけ、無償化政策などを通して教育機会の拡大に尽力してきた。結果的に、就学率は上昇したものの急激な量的拡大に伴う様々な課題も引き起こしている。このような状況下において、如何に途上諸国が、教育の質や公平性を改善しようとしているのか、最新の教育改革動向を比較、検討していく。また、国際的な教育協力に係る仕組みと理論も整理していく。特に日本の教育協力については、ODA大綱の改定も踏まえながら、JICAの役割なども合わせて確認していく。	対面
BC12342	開発と金融	2	2.0	2 - 4	春AB	木3,4	3A416	鈴木 英明	This course will discuss what modality of finance will be needed for achieving 2030 Sustainable Development Goals (SDGs), based on the understanding that conventional type of development finance such as ODAs will be vastly inadequate for SDGs. The discussion will take up a variety of new financing modalities for development, taking into account ongoing works at global forum such as the World Bank. This course will be conducted in English. Students need to expect heavy workload in terms of reading requirement and class presentation.	授業、クラス発表、エッセイ等すべて英語で行います。英語での学習、留学に関心がある人に向いています。 BE22302と同一。 実務経験教員、対面 世界銀行の日本代表理事

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12352	International Financial Institutions and Economic Development in Southeast Asia	2	2.0	2 - 4	秋AB	木3,4	3A416	鈴木 英明	This course will aim at applying the macroeconomic knowledge to analyze the actual economic development and macroeconomic issues in emerging economies in Southeast Asia on the basis of reports by the World Bank and the IMF. This course will be conducted in English.	Equivalent to "International Financial Institutions and Economic Development in Emerging Economies in Southeast Asia" (BE22292). BE22292と同一。英語で授業。実務経験教員。対面
BC12361	社会開発論	1	2.0	2 - 4					国際開発の現場において、戦後の経済成長を主眼においた開発政策から、人々の厚生をより包括的に考える「社会開発」が次第に重要視されるようになってきた。本授業では、「社会開発」の系譜を国際開発の歴史の変遷を踏まえ体系的に理解し、人間開発論、ソーシャル・キャピタル、住民参加といったキーワードをもとに社会開発論への理解を深める。そして、貧困、人的資本、雇用、マイクロファイナンス、社会保障、人権・人間の安全保障といった社会問題の現状とその背景にある原因について考えることを通して、社会開発の意義と重要性を議論する。そして、社会開発プロジェクトの例などから、現在の開発プロジェクトを考察し、有効な開発政策について考える。	西暦奇数年度開講。その他の実施形態授業はオンライン(オンデマンド型)、期末試験のみ対面予定
BC12401	応用数学	1	2.0	2 - 4	秋AB	月5,6		亀山 啓輔	線形代数や解析学の発展として、画像修復などの逆問題解法として用いられる行列方程式の近似解法、主成分分析や判別法などのデータ解析手法、基礎的なパターン認識手法について、講義と計算機実習により学ぶ。	オンライン(オンデマンド型)
BC12434	情報科学II	4	3.0	1 - 3	秋ABC	金5,6	3K203	高橋 伸	情報科学Iの継続として、プログラミングの基礎を復習するとともに、基本的アルゴリズムとプログラム開発法を応用プログラムの作成を通して学ぶ。	対面
BC12454	データ解析	4	2.0	2 - 4	春AB	木5,6	3K203	鈴木 大三	複雑な社会現象、自然現象、技術動向、経済変動などのデータの変化を定量的に把握し、分析・予測するための統計的手法を学ぶ。解析手法の原理を理解し、Excelの統計処理プログラムを使って、演習課題に取り組む。	その他の実施形態原則オンライン(オンデマンド)型で実施。ただし希望者がいた場合は、演習のみ3K203で行う。
BC12521	水環境論	1	2.0	2 - 4	春AB	水1,2	3A204	白川 直樹	河川を中心とした水環境について、自然の特性、人間の働きかけ、そして両者の関係という三つの面から学ぶ。	FG46801と同一。対面
BC12541	都市文化共生計画	1	2.0	1 - 3	秋AB	火1,2		松原 康介	現代は多文化共生の時代である。今後の都市空間は、日本文化、欧米文化だけでなく、中国、韓国、インド、イスラームといった、アジアの諸文化との共生が求められる。本講義の前半では、一見複雑で無秩序に見えるアジア諸国の都市空間の構成を、歴史と現地映像から読み解いていく。後半では、現代におけるアジアの空間の非アジア都市への伝播の実態を踏まえて、多文化共生の都市計画に必要なアイデアや方法とは何かを考えていく。	FH46061と同一。その他の実施形態履修者上限90名 1~3年次生のみ受講可 オンライン実施予定(詳細はシラバスに掲載予定)
BC12551	住環境計画概論	1	2.0	2 - 4	春AB	木3,4		両宮 護, 山本 幸子	最も身近な建築である住まいは、建築の基本であると同時に、都市をつくる重要な構成要素でもある。本講義では、日本における住まいの歴史、戦後の社会状況・ライフスタイルの変化が都市・農村の住宅や居住環境に与えた影響と今日的課題について解説する。さらに少子高齢・人口減少の進行とグローバル化の進展、ストック活用型社会におけるこれからの住まいづくり、まちづくりについて考える。	環境とまちづくりエリア。FH46021と同一。その他の実施形態オンライン(オンデマンド型)。期末試験は対面実施予定。2018年度までの「住まいと居住環境の計画」に相当。
BC12561	宇宙開発	1	1.0	2 - 4					ソ連の人工衛星スプートニークの打ち上げ以来50年。世界各国は宇宙開発にしのぎを削ってきた。現在、国際宇宙ステーションの建設が進み、「LIVING WITH STAR」のコンセプトのもと、宇宙で生活をするための技術開発を進めている。スペースシャトル建設の経緯をたどり、米国宇宙プログラムの問題点、現在進めている商用宇宙輸送システムCOTS、商用有人打ち上げシステムCCDevについて概観する。	西暦奇数年度開講。その他の実施形態対面・オンライン(同時双方向型)を組み合わせる。
BC12571	環境政策論	1	2.0	2 - 4	秋AB	火3,4	3A403		本科目では、主に経済学的な観点から、環境保全のための政策手段やその評価手法について考察する。加えて、様々な価値観、ディシプリンと政策インプリケーションとの関係について考察し、「環境問題」や「環境政策」に対する多様な視点を涵養する。また、地球温暖化問題や廃棄物問題など具体的な環境問題についての理解を深める。	2022年度は非常勤講師による開講を予定。国際総合学類開講、社会工学類共通科目。FH48061と同一。対面国際開発学主専攻専門科目。社会工学類学生の取り扱い:地域科学エリア。
BC12601	音声聴覚情報処理	1	1.0	3・4	春C	金3,4	3A405	山田 武志	音声入出力の基本となる音声処理について概説する。人間の音声器官・聴覚器官の構造や機能について述べ、音声分析、特徴抽出、音声認識などの方法について学ぶ。	GB41511と同一。オンライン(オンデマンド型)BC12601と同一。2019年度までに開設された「音声聴覚情報処理」(GB41501)の単位を修得した者の履修は認めない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12621	信号処理	1	2.0	3・4	春AB	金3,4		亀山 啓輔, 鈴木 大三	前半は連続信号の解析方法とその応用について講述し、演習によりそれらを使いこなす能力を身につける。フーリエ解析、線形システム、ラプラス変換、フィルタ設計などを扱う。後半はデジタル通信・マルチメディア処理で重要な役割を果たす信号処理の基礎について概説する。周波数分析の概念を紹介して標準化定理にふれ、デジタルフィルタの考え方や設計法、適応信号処理の基礎等について学ぶ。	主専攻共通科目GB40411と同一。 オンライン(オンデマンド型) 2020年度までに開設された「信号処理概論」(GB4010)または2020年度までに開設された「デジタル信号処理」(GB4040)または2019年度までに開設された「デジタル信号処理」(GB4140)の単位を修得した者の履修は認めない。
BC12624	コンピュータグラフィックス基礎	4	2.0	3・4	秋AB	火3,4	3A209	三谷 純, 金森 由博, 遠藤 結城	コンピュータグラフィックスに関する座標変換、形状モデリング、レンダリングなどの基礎的な理論を学ぶ。また、C言語とOpenGLライブラリを用いたプログラミング演習を通して学習内容の理解を深めるとともに、自ら新たなCGアプリケーションを開発できるようになることを目指す。	GB13704, GC23304と同一。 オンライン(オンデマンド型)
BC12631	インタラクティブCG	1	2.0	3・4	秋AB	火5,6	3A312	蔡 東生	CG基礎でカバーできなかった、インターフェースとCGをつかったインタラクティブなグラフィックシステムについて学ぶ。画像処理、色彩と視覚、階層的モデリング、再帰的レイトレーシング、隠面消去、レイトレのアンチエイリアシング、分散レイトレ、パーティクル、アニメーション原理について学ぶ。実習では、Visual C++をつかいCGインターフェースの実装を学ぶ。	GB22401と同一。 その他の実施形態 対面とオンライン(同時双方向型)を組み合わせる。
BC12651	情報セキュリティ	1	2.0	3・4	春AB	金1,2	3A403	西出 隆志, 面 和成, 國廣 昇	電子社会の進展にともなってセキュリティ対策の重要性が増している。そこで、情報セキュリティに関する基礎理論を習得し、それが実際にどう使われているかを学ぶ。基礎理論では暗号を中心とし、応用ではインターネット上に展開されるシステムのセキュリティ対策を中心に講義する。	主専攻共通科目GB40111と同一。 オンライン(オンデマンド型) 2019年度までに開設された「情報セキュリティ」(GB4210)の単位を修得した者の履修は認めない。
BC12671	ヒューマンインタフェース	1	2.0	3・4	春AB	木5,6	3A301	高橋 伸, 古川 宏	ユーザの側に立ったヒューマンインタフェースの考え方について説明する。身近な道具や日用品におけるヒューマンインタフェース、ヒューマンインタフェースの原理、インタフェース設計などについて学ぶ。GUIや視覚的インタフェース技術について学習し、これらの考え方にもとづき簡単なインタフェース設計ができるようになることを目指す。	主専攻共通科目GB40301, GE71101と同一。 その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型)。期末試験のみ対面で実施する。
BC12681	人工生命概論	1	1.0	2 - 4	秋AB	木4		岡 瑞起	人工生命は、あらゆる生命にヒントを得て、生命的なシステムを作る。あるいは作ることを通して生命を理解することを目的とした研究分野です。本講義では、生命の中心的な性質のひとつである、「創発」を生み出すアルゴリズムについて学びます。身体性を使う、集団を使う、進化を使う、という3つの異なるアプローチを通して、創発や適応を実装できる知識を身につけることを目指します。 必要に応じて、Pythonで書かれたコードを走らせながら体感的に学びます。	GB32301と同一。 オンライン(オンデマンド型)
BC12701	都市経済学	1	2.0	2 - 4	秋AB	木1,2		太田 充, 牛島 光一	都市経済学と立地論の分析手法の基礎を習得し、都市・地域・国際取引に関する政策についての知識を学ぶ。	地域科学エリア。 BB41441, FH48021と同一。 G科目。その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型)。期末試験は対面実施予定。
BC12712	都市計画演習	2	4.0	2	秋AB	月3-6	3A204	甲斐田 直子, 川島 宏一, 鈴木 勉, 谷口 綾子, 谷口 守, 松原 康介, 和田 健太郎	(社会工学類・国際総合学類共通)「変貌するつくば市の現状と問題点, 将来を探る」という課題のもと、現地調査を通して都市地域の空間を実際に体験するとともに、基礎資料の収集・解析によって地域特性を把握し、その地域における都市・地域計画上の課題を自ら発見提示し、問題解決の方法や考え方の基礎を体験的に習得することを目的とする。具体的には、担当教員毎に課題の領域が設定されるので、それぞれの課題領域で班を構成し、教員の指導を受けながら、現地調査や資料調査、データ解析、関係者との討論等を通じて、計画課題の発見と問題解決に資する提案を行う実践的能力を習得する。	必修科目(都市計画主専攻)。都市計画共通。 FH45122と同一。 対面 2020年度までにFH45123を修得したものの履修不可。2018年度以前入学者に対してはFH45123に読み替える。 履修希望者が多い場合は社会工学類2~4年次生及び国際総合学類3・4年次生を優先する。
BC12721	都市計画原論	1	2.0	1・2	春AB	月1,2		谷口 守	我々が暮らす都市はどのように形成されたのだろうか。また、そこに存在する様々な問題はどのように解決していけばよいのだろうか。本講義は都市のなりたちとその課題、都市を構成するインフラや建築物、およびその計画の方法や将来展開について、国内外の多様な事例をひもとく事を通じて、本分野の入門として幅広い知識と知恵を身につけることを目的とする。	都市計画共通。 FH45201と同一。 その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型)+(同時双方向型)。 2年次履修推奨科目(都市計画主専攻)。 2019年度までにFH63071を修得したものの履修不可。 2018年度以前入学者はFH63071の履修に代えることができる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12731	開発経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	火4,5		箕輪 真理	This course is an introduction to development economics, covering both theoretical and empirical research related to development. The course will cover many of the key topics in development: poverty and inequality, industrialization, rural sector development, human capital, governance and institution, among others.	Online. BB41421, BE22261と同一。 英語で授業。
BC12751	都市計画の思想史	1	2.0	1 - 3	秋C	火・木 5,6		松原 康介	都市計画を学ぶことは、一義的には都市を制御するための技術を習得し職能として身に付けることを意味するが、その成立の背景で積み重ねられてきた多くの試行錯誤の歴史を知ることは、都市計画と人間の関わり方あり方を客観的にとらえ、技術と倫理の関わり方を考える力を養うことにつながる。本講義では、都市計画の基礎的なトピックを対象に、その成立に関わった人々の考え方や言葉を「しつこく丁寧に掘り下げ」議論する。テキストや写真、図面など、できるだけ多くの生資料に触れて頂く。 国際の学生にとっては、世界史もふまえた広い切り口からの都市計画への入門講座として位置付けられる。また、社工生にとっては、普段学んでいる技術としての都市計画の成立の背景に、どんな人々のどのような考え方が潜んでいたのかを再認識する機会として頂きたい(もちろん、他学類の学生も歓迎します)。	FH45081と同一。 その他の実施形態 オンライン実施予定 (詳細はシラバスに掲載予定)
BC12831	都市計画の歴史	1	2.0	1・2	春AB	木1,2		藤川 昌樹	古代から現代に至る都市・建築の歴史を概説し、各時代の空間の特色と政治・経済・社会・技術的背景との関連について考察を進める。また、現代に残された歴史的環境を保存するための制度・事例についても論述する。	都市計画共通。 FH45211と同一。 その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型)+(同時双方向型)。 2年次履修推奨科目(都市計画主専攻)。 2019年度までにFH63081を修得したものの履修不可。 2018年度以前入学者はFH63081の履修に代えることができる。
BC12851	世界経済史	1	2.0	2 - 4	秋AB	月5,6	3A202	田中 洋子	世界経済の発展とグローバル化・工業化の歴史を長期的な世界史的視点から概観する。人類史における経済と交易の意味からはじまり、18世紀末の産業革命以降の工業化・資本主義の展開がもたらした社会へのインパクトを学び、それが現在デジタル経済化という形で私たちの生活に深く影響を及ぼしていることまで学ぶ。世界経済の歴史的变化を理解する中で、現在の自分たちが置かれている社会経済システムがどのような位置にあるのか、国際的・歴史的に相対化して理解できるようにすることを目標とする。	授業に続いて関連映画を行うので、可能な場合は6限以降も一時間程度あけておくことが望ましい。 BB41501と同一。 対面 出席および期末筆記試験により評価する。
BC12871	コンピュータネットワーク	1	2.0	3・4	春AB	木5,6	春日講堂	佐藤 聡, 木村 成 伴, 津川 翔	データ通信における伝送と交換の基礎およびLAN, WAN, インターネットなどのコンピュータネットワークを構築するための基礎となるアーキテクチャについて解説する。	主専攻共通科目 GB30101, GC25301と同一。 その他の実施形態 情報メディア創成学類の「情報通信概論」(GC25101)の単位を修得した者の履修は認めない。2018年度以前の入学の情報科学類生を受講は認めない。オンライン(同時双方向)と対面を同時に実施します。学生がどちらかを選択できる形にします。大学の対策方針により対面ができない状況になった場合にはオンライン(同時双方向)のみで実施します。
BC12881	機械学習	1	2.0	3・4	春AB	火1,2	3A410	佐久間 淳	人間による判断や認識と同等の機能をコンピュータを用いて実現する機械学習や人工知能の理論と方法を、教師付き学習、教師なし学習を中心に理解する。	主専攻共通科目 GB40501と同一。 その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型)。期末試験のみ対面で実施する。 2020年度までに開設された「機械学習」(GB42404)の単位を修得した者の履修は認めない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12883	知能情報メディア実験A	3	3.0	3	春ABC	水3, 4, 金5, 6	3C113, 3C205	古川 宏, 青砥 隆仁, 秋本 洋平, 飯塚 里志, 五十嵐 康彦, LEE JIEUN, 伊藤 誠, 乾 孝司, 遠藤 結城, 面 和成, 金森 由博, 亀山 啓輔, 工藤 博幸, 國廣 昇, 齊藤 裕一, 酒井 宏, 佐久間 淳, 鈴木 大三, 滝沢 穂高, 西出 隆志, 馬場 雪乃, 福井 和広, 福地 一斗, 三谷 純, 山田 武志, 山本 幹雄	認識・理解や学習・獲得などの知的情報処理や、音声・画像などの情報メディアの生成、入出力、効率的な蓄積・伝達に関する理論と技術の修得を目指し、それらに関するテーマの中から幾つかを選択して具体的課題に取り組む。	情報科学類においては、知能情報メディア主専攻の学生に限る。GB46403と同一。オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)、対面。その他の実施形態開講日注意(テーマごとに設定。詳細は主専攻実験ウェブページ参照)
BC12893	知能情報メディア実験B	3	3.0	3	秋ABC	水3, 4, 金5, 6	3C113, 3C205	古川 宏, 青砥 隆仁, 秋本 洋平, 飯塚 里志, 五十嵐 康彦, LEE JIEUN, 伊藤 誠, 乾 孝司, 遠藤 結城, 面 和成, 金森 由博, 亀山 啓輔, 工藤 博幸, 國廣 昇, 齊藤 裕一, 酒井 宏, 佐久間 淳, 鈴木 大三, 滝沢 穂高, 西出 隆志, 馬場 雪乃, 福井 和広, 福地 一斗, 三谷 純, 山田 武志, 山本 幹雄	認識・理解や学習・獲得などの知的情報処理や、音声・画像などの情報メディアの生成、入出力、効率的な蓄積・伝達に関する理論と技術の修得を目指し、それらに関するテーマの中から幾つかを選択して具体的課題に取り組む。	情報科学類においては、知能情報メディア主専攻の学生に限る。GB46503と同一。オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)、対面。その他の実施形態開講日注意(テーマごとに設定。詳細は主専攻実験ウェブページ参照)
BC12921	Health Economics	1	2.0	2 - 4	春AB	木5, 6		モゲス アブ ギルマ	Health Economics is an applied economics course that analyzes issues in health, medical care and health finance. The demand for health and medical care services and the economic behavior of health service providers and the operation of health insurance markets are analyzed with economic tools of analysis and perspectives. The role of the government sector in the provision, regulation and financing of health care services are addressed within the context of health sector policies both in developed and developing countries.	BE22861と同一。英語で授業。JTP。オンライン(同時双方向型)
BC12931	北アフリカの文化と社会	1	2.0	2 - 4					本講義では、北アフリカ地域における社会構造の基盤であるイスラームとインディジナスな文化であるアマジグとの併存について考察する。画一的に語られることの多いイスラーム社会の多様性の理解を目指すとともに、近代化による文化変容やナショナリズム、伝統文化を利用した原理主義化の抑制政策とその反動など、現代社会が直面する文化的諸問題を論じる。	2022年度開講せず。
BC12941	環境人類学	1	2.0	2 - 4	秋AB	木3, 4	3A301	寺内 大左	本講義では、環境人類学と密接に関係する文化生態学、民族生態学をはじめ、環境保護運動、政策や市場が環境に及ぼす影響、地球環境問題、資源保全の問題など、環境にかかわる多様な問題を人類学の視点から学んでいく。	西暦偶数年度開講。その他の実施形態対面予定、場合によりオンラインとする。

専門科目(その他)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC00011	地理学概論	1	2.0	1 - 4	春学期	応談			人文地理学の課題と内容、基本的な考え方などについて、位置、分布、地域、環境、景観、空間的相互作用などの主要な概念ごとに、具体的な事例をあげながら説明する。	履修希望者は学長との面談が必要。

専門ゼミナール

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC13114	国際学ゼミナールI	4	3.0	3	通年	随時		国際総合学類各教員	3年次生のみを対象とし、各教員の指導の下に行うゼミナール。	国際総合学類3年次学生のみ対象
BC13124	国際学ゼミナールII	4	3.0	4	通年	随時		国際総合学類各教員	4年次生のみを対象とし、各教員の指導の下に行うゼミナール。	国際総合学類4年次学生のみ対象
BC13312	独立論文	2	3.0	3	通年	随時		国際総合学類各教員	選んだ研究課題について教員の指導のもとで論文を作成する。	国際総合学類の学生のみ対象



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC13322	独立論文		2	3・4	春秋ABC	随時		国際総合学類各教員	選んだ研究課題について教員の指導のもとで論文を作成する。	国際総合学類の学生のみ対象

#### インターンシップ

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC15103	インターンシップI		3	2 - 4	通年	応談		吉田 脩, 大友 貴史	学生が、企業、研究所、非営利団体などの現場で、大学では得られない経験と自らの能力・適性を客観的に判断する機会を得る。インターンシップ開始前の企業・学類間の了解および終了後の企業からの報告が単位認定の条件。	国際総合学類の学生のみ対象 別途申請(履修ガイド参照) GDP
BC15113	インターンシップII		3	1.0	2 - 4	通年		吉田 脩, 大友 貴史	学生が、企業、研究所、非営利団体などの現場で、大学では得られない経験と自らの能力・適性を客観的に判断する機会を得る。インターンシップ開始前の企業・学類間の了解および終了後の企業からの報告が単位認定の条件。	国際総合学類の学生のみ対象 別途申請(履修ガイド参照) GDP
BC15210	海外研修I		0	2.0	2・3	秋学期		寺内 大左	本研修はインドネシアで約2週間、学生それぞれが設定するテーマに基づいて、人文社会科学の調査手法を学びながらフィールドワークに取組む。そして、異なる文化・社会を学ぶことを通して日本の文化・社会の「当たり前」を問い直し、視野を広げることを目指す。	人数上限あり(最大10人:学内選考あり)。なお、新型コロナウイルスの影響を受け、2022年度は開講しない。
BC15220	海外研修II		0	4.0	2 - 4	秋学期		中野 優子	本科目では国連ボランティア計画(UNV)との協定に基づく「国連ユースボランティア」へ参加し、派遣される国連ボランティア現地事務所等で、国際協力活動に5ヶ月間従事する。	その他の実施形態

#### 卒業論文

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC14908	卒業論文		8	6.0	4	通年	随時	国際総合学類各教員	卒業論文を作成する。	必修
BC14918	卒業論文		8	6.0	4	春AB	随時	国際総合学類各教員	卒業論文を作成する。	必修 5月に卒論提出予定の学生のみ対象